



信夫山国道トピックス

平成15年8月8日

第 8 号

～本宮拡幅編 その2～

いよいよ梅雨も明け、福島のおつ～い夏が始まりました。

さて、第7号より本宮拡幅工事に移りますが、第1号で紹介しましたとおり、今年度で本宮町内の工事が終了します。その最終舗装工事を担当しています、現場代理人さんに工事の状況等を聞いてみたいと思います。

本宮道路舗装工事

工 期
平成15年5月12日～平成15年11月28日

現場をご覧になりたい方は、出張所までご連絡下さい。



<プロフィール>

現場代理人 (株)渡辺組 会田純生
出身地 田村郡小野町
趣味 サッカー
弱 点 妻、コンピュータ
誇りにしていること 最後まで諦めないこと



Q1 本宮道路舗装工事は、どんな工事をするのですか？

会田：本宮拡幅工事の中で一番最後の作業である表層及びそれに伴う中央分離帯設置、区画線設置が主な工事内容です。

Q2 この工事で心がけていることはなんですか？

会田：今回の工事に関しては、沿道に工場・商店等が密集しているため、地域住民とのコミュニケーションを第一と考えています。4車供用になることによって中央分離帯ができるために、反対車線への右折ができなくなるので、地域住民には十分な説明が大事だと考えています。

Q3 今まで一番印象に残っている仕事はどんなことですか？

会田：平成13年に担当した秋田県内での舗装工事です。工事内容は主に切削オーバーレイ(排水性舗装)でした。工事発注が9月だったため、“雪が降る前に舗装を完了させなければ大変だ”と思い必死に頑張りました。関係各位の協力により11月初旬(雪の降る前)には、舗装が完了しました。舗装終了後、福島より家族を呼んで、秋田旅行をしました。現場に立寄り子供達に現場をみせ、男鹿半島を一周したことが印象に残っています。

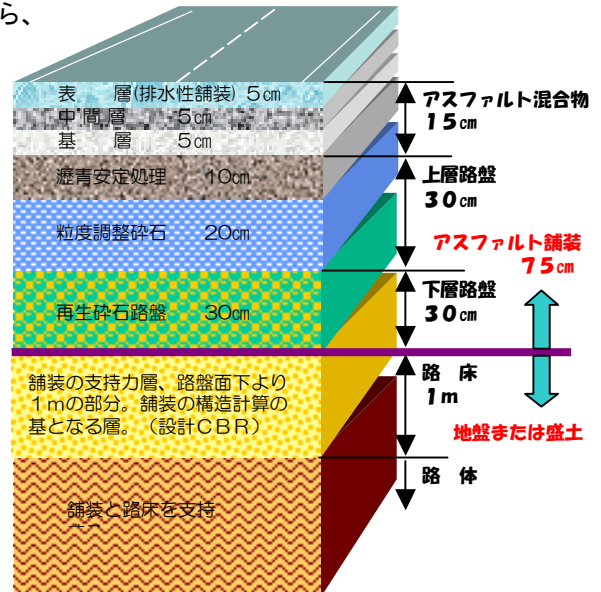
Q4 この工事にかかる思いをどうぞ

会田：会社から、良い仕事をして評価点をUPしなさい。という指示があります。良い仕事とは、施工計画書通りに現場が進み、無事故・無災害で現場が終了することと考えています。工期等、多々問題はありますが、最後には良い仕事をしたと言えるように日々の作業に打ち込みたいです。

Q5 地域の人たちへメッセージをどうぞ

会田：地域の皆様には大変ご迷惑をかけています。作業につきましては、最大限注意を払って、渋滞等地域の人達に迷惑のかからないようにしていきたいと思っております。何かお気づきの点がありましたら、気軽に声をかけてください。

<アスファルト舗装の構成>



工事状況



現在、一部区間の車道中央分離帯の設置、車線舗装をしています。

完成予想看板

